



1945年の広島を振り返る：原子爆弾がもたらしたもの

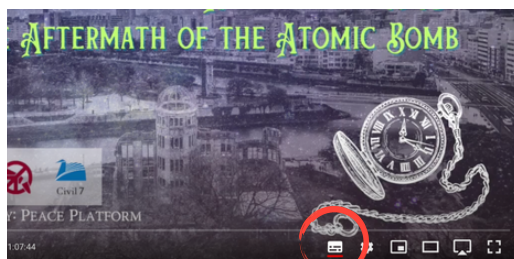
この番組はC7サミット2023の公式プログラムです

この番組ではナビゲーターが2つの貴重な資料をご紹介します。1つは広島へ原爆が投下されていたその日に新聞が発行されていたらという想定のもとで作られた「ひろしま平和新聞・The Hiroshima Peace Times」という新聞、もう1つは1945年に撮影された広島原爆直後の映像を撮ったドキュメンタリー映画「広島・長崎における原子爆弾の影響/Effects of the Atomic Bomb on Hiroshima and Nagasaki」です。この映画は完成後、長年アメリカによって「没収」されていましたが、65年の歳月を経て、日本にて完成当時の状態のままで鑑賞できるようになりました。

どちらの資料も非常に貴重なものですが、核廃絶を目指す方々の甚大なるご協力のもと、全世界に発信することが今回叶いました。

- 【主催】C7核兵器廃絶ワーキンググループ
- 【協力】ピースフラットホーム
- 【取材協力】新聞労連
- 【映像提供】株式会社日映映像

C7サミット開催日（4/13-4/14）の48時間のみの限定公開となりますので、この貴重な機会をどうぞお見逃しなく！



こちらのボタンをクリック！

番組は英語ですが、YouTubeの字幕機能より日本語字幕を選択することが可能です。



<https://youtu.be/dlb7wrHy2Mo>

視聴はこちらから